

セクハラガキ帳



ADULT ONLY

真珠貝



「…似合ってるヨ
アタゴお♥」
「…敗戦国なつた時点で
ある程度は覚悟してだけど…
さすがに「し」はないですよあつ？
一年後には帰る予定だから
余り無茶しちゃうメよ」

「ん〜…それなら…
この薬を使えばOK」

「ハッピー…☆
あへっ？なんだ♡わが♪☆…」

「これでアタゴも
ハッピーハッピーね♪」
「ん？…なんでですか？
チクつて…ハッピー…？」

「ハッピー♪ハッピー☆
ばんばかばーん♡うへ♡んへ♡」

「みんなあ♡愛宕の
オマンコスリスリダンス
見ていつてねえー♡♡」
「オ…アレが新しい慰安娘？
だいぶクレイジーなビッチだね」
「そつよお♡ビッチい☆
オマンコもオッパイも使うの
得意なの♡♡」

「うっやっでえ♡んへ♡んへえ♡
でもお…今日はえらうくて…エロ…い
将官さんの先約入ってるから
また今度フアックじてねえ♡」

「イカれてるね…
もしかしてあの薬…
やったのかい？」
「ああ…でも
さすが艦娘だよ
普通の女なら
まともに喋れない獣になるか
廃人になる媚薬だからね♪」

「ぶひっ♡んぶひいん♡
フコッ♡♡フコッ♡オ♡♡」

「ウツ♡たまらん…
私はお前のような美しい女の
醜い姿が大好きでネ♡♡
こんな上玉は初めてだよ」
「んぶ…♡私もお…♡こんな
デカチンホ初めてえ…♡ぶひっ♡
提督の租チンとは比べ物に
ならないのお♡♡」

「だったら…私がお前を
飼ってやろうか？そんな男の
元に戻っても満足出来ないだろう？」
「んぶひっ♡うれひい…嬉しくて
おしっこ…♡嬉ションしちゃい
ますう…♡んぶううん♡♡」

REC

「...という訳で
アタゴは日本には
帰らないことになったヨ
ホラ...アタゴも挨拶」
「おおお♡チンポ♡
フアツクミ♡
このティツクで
パコパコしてえん♡」

JEX JUNK

Bitch

「Fascist」

「まったく...君が慕っていた
提督にビデオを別れの挨拶をする
予定だったのに...ヤレヤレ」
「だって...明日からはご主人様に
飼われるからあ...このチンポ楽しむの
最後なんだもの♡今日は食べつくし
ちやうわよい♡へるへる♡」
「スマナイね...もう頭の中は
チンポ二色なんだよ、このビッチは♡」
「そんな事いつてえい♡私の身重になつた
重量ホディに興奮してるんでしょ♡
いいわよ♡今日は赤ちゃん溺れる
くらいサーメンのまじてええ♡」

「提督ちゃんも
よかつたらこの映像
つかつてねえ♡
私がいなくても
いっっぱい女の子
いるし...大丈夫
よねえ?それじゃあ
はいはい♡♡」

□奥付□

■発行日 2017.12.31

■誌名 C93ラクガキ帳

■著者 武田弘光

■発行 真珠貝

■印刷 株式会社 緑陽社

■Email pearl_shell@wing.ocn.ne.jp

■HPURL http://www6.ocn.ne.jp/~pearl_s/